

社団法人 大阪社会福祉士会 中河内支部主催

語ること・語り合うことから生まれる支援の輪

～ 会員同士で支え合うセルフヘルプグループを体験しませんか ～

皆さんは、家族会や断酒会をはじめとするセルフヘルプグループの存在はよくご存じだと思います。

専門職でない当事者による、当事者のための支援とは？（SHGのメリット・デメリット）

セルフヘルプグループ（SHG）って、どう立ち上げて、どう運営したらいいの？

専門職には、どんな関わり方ができるの？ など

今回の研修は、次の2つを目的としています。

そのようなセルフヘルプグループに関するさまざまな疑問に答えること

セルフヘルプグループとはどんなものなのかを体験していただくこと（体験セルフヘルプグループ）

体験セルフヘルプグループでは、ワーカーとしてのさまざまな悩みや問題を、同じワーカーであるメンバーが共に考え、分かち合い、その中であなた自身がエンパワメントされる体験をしていただくことを企画しました。

（日 時） 平成22年8月1日（日） 13:30～17:00 （13:00～受付開始）

13:30～15:00

講演：「セルフヘルプ・グループは専門職者にとってどのような意味を持つのか？」

（講師）松田 博幸 先生（大阪府立大学准教授）

15:15～16:45 体験セルフヘルプグループ
1グループ10名程度でSHGを体験していただきます。

* 松田先生には引き続き、アドバイザーとしてご参加いただけます。

（場 所） 東大阪市民会館 5階5会議室
最寄駅は、近鉄奈良線永和駅南すぐ

（定 員） 30名（先着順）

（参加費） 会員は無料 非会員は500円

（問い合わせ先） 072-996-0026

ホーム太子堂 宮里

* 定員を超えない場合は、連絡いたしません。当日会場にお越しください。



申込みは、支部事務局のホーム太子堂まで

申込先 F A X : 0 7 2 - 9 9 6 - 5 8 6 7

申込先メール soudan@ryuge.or.jp

記入後、このまま送信して下さい

氏 名	
支部名	
電 話	
FAX	

メールは、件名を「8/1 研修希望」とし、「氏名」「支部名」を必ず入力して下さい。

